

一緒につくろう

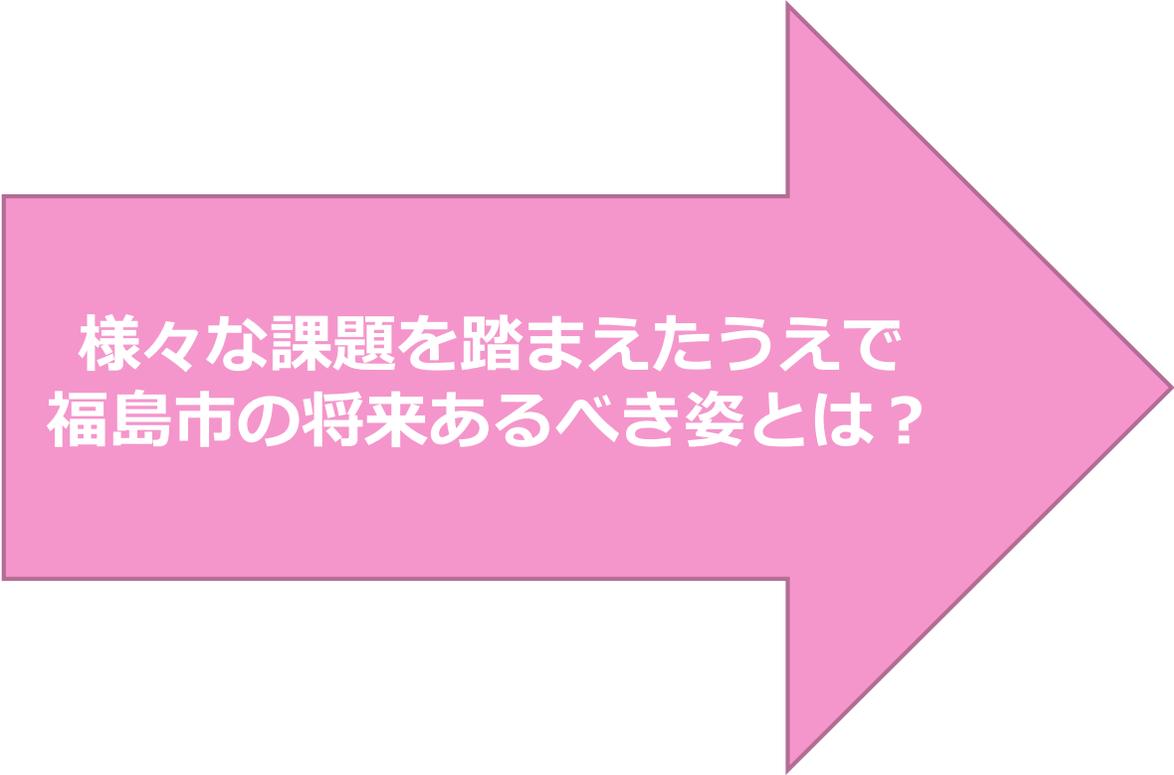
ふくしま新ステージ

市民参加の新たなステージを目指して

福島市長 木幡 浩

学生を取り巻く課題

- ▶ いま、直接関わりのある課題
教育、就職
- ▶ いずれ、関わりが出る課題
結婚、子育てや親の介護
自分の老後
- ▶ 社会的な課題
復興、少子高齢化、人口減社会、
福祉、まちづくり、地域活性化、
環境保護、高齢者の交通事故、
引きこもり、自殺



様々な課題を踏まえたうえで
福島市の将来あるべき姿とは？

新ステージへ本格始動！①

- ・震災後9年目 除染終了 but 復興道半ば
- ・人口減少の進行
- ・平成から令和へ

新ステージへの離陸から上昇軌道に！

令和元年度 政策目標

- 1 ひと・暮らしいきいきふくしま
- 2 産業・まちに活力ふくしま
- 3 風格ある県都ふくしま

開かれた市政

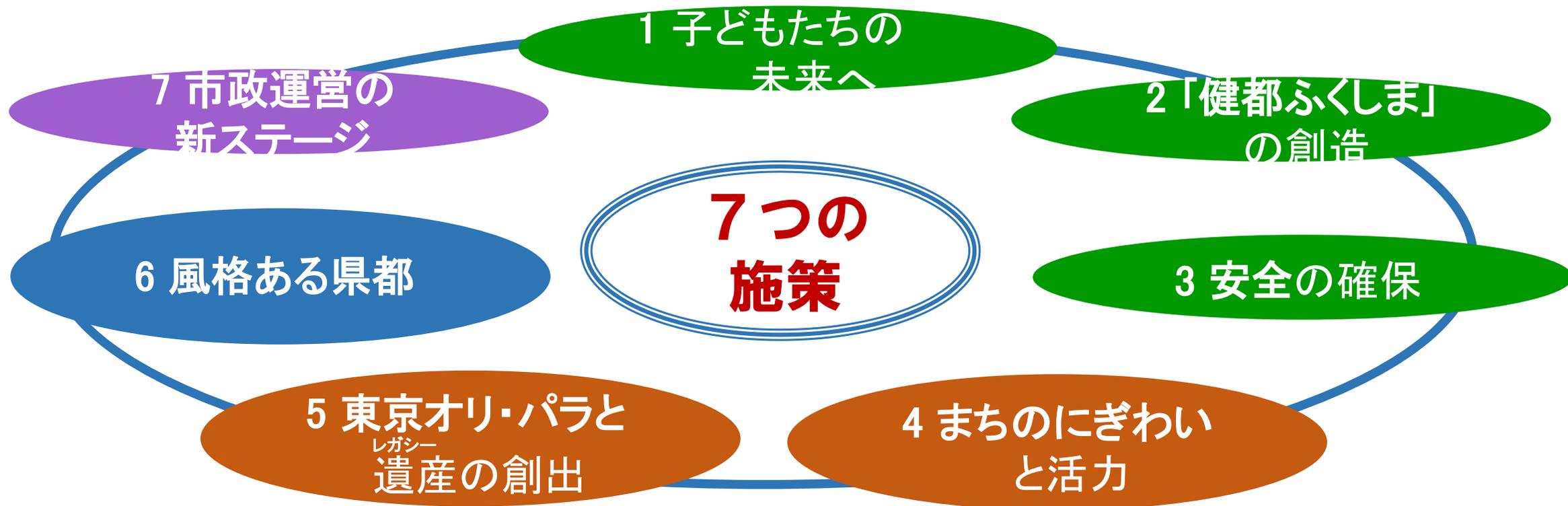


スピードと実行

元気あふれる 福島市の新ステージ
— 福島圏域・県全体の発展に貢献 —

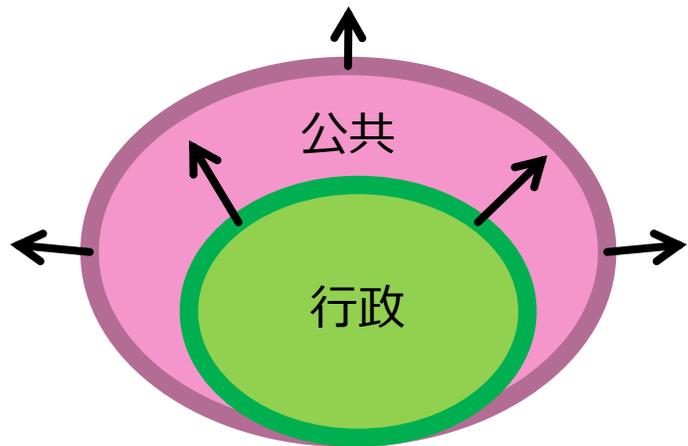
新ステージへの本格始動！③

中核市2年目 福島らしい新ステージへ

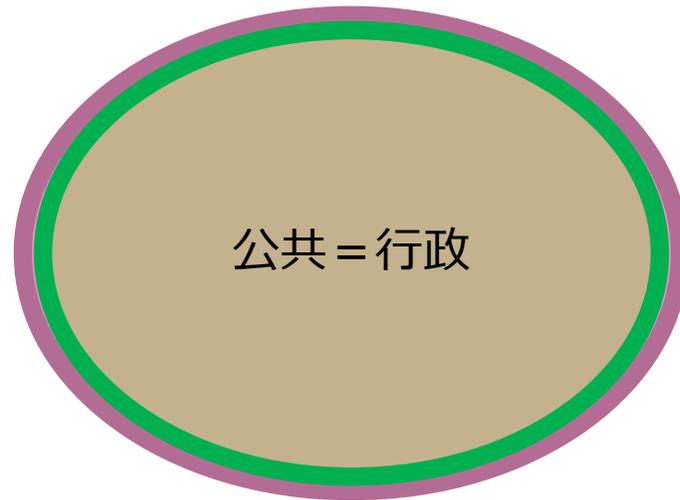
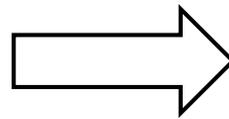


「オールふくしま」の「ちから」を結集

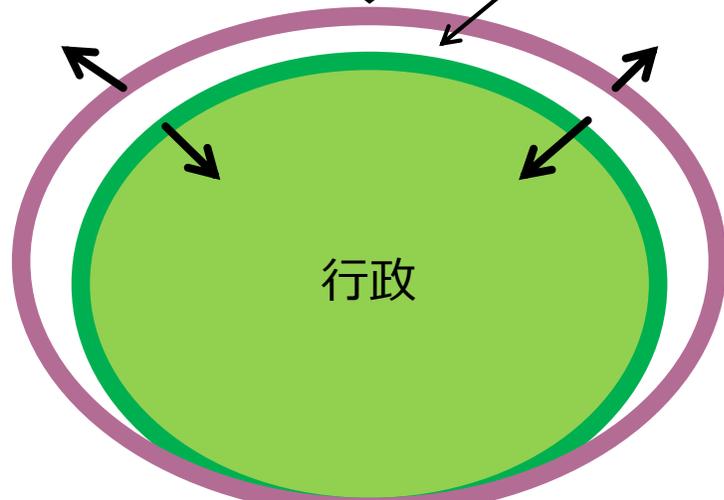
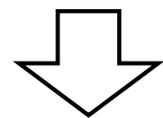
震災からの復興・創生、人口減少社会への対応



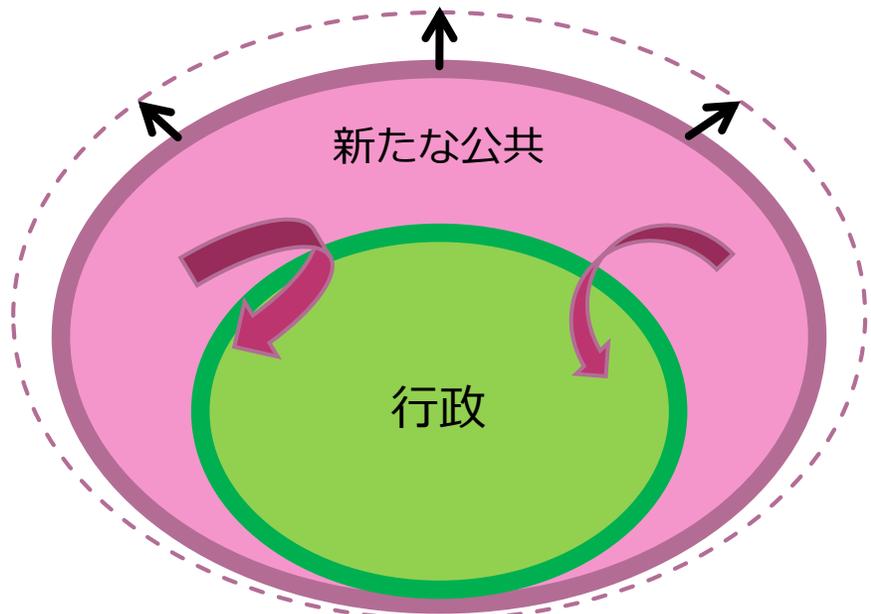
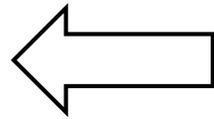
高度成長期以前
小さな公共、より小さな行政



高度成長期以降
大きな公共、大きな行政



バブル崩壊以降
拡大する公共ニーズ、縮小する行政 ⇒ ギャップ発生



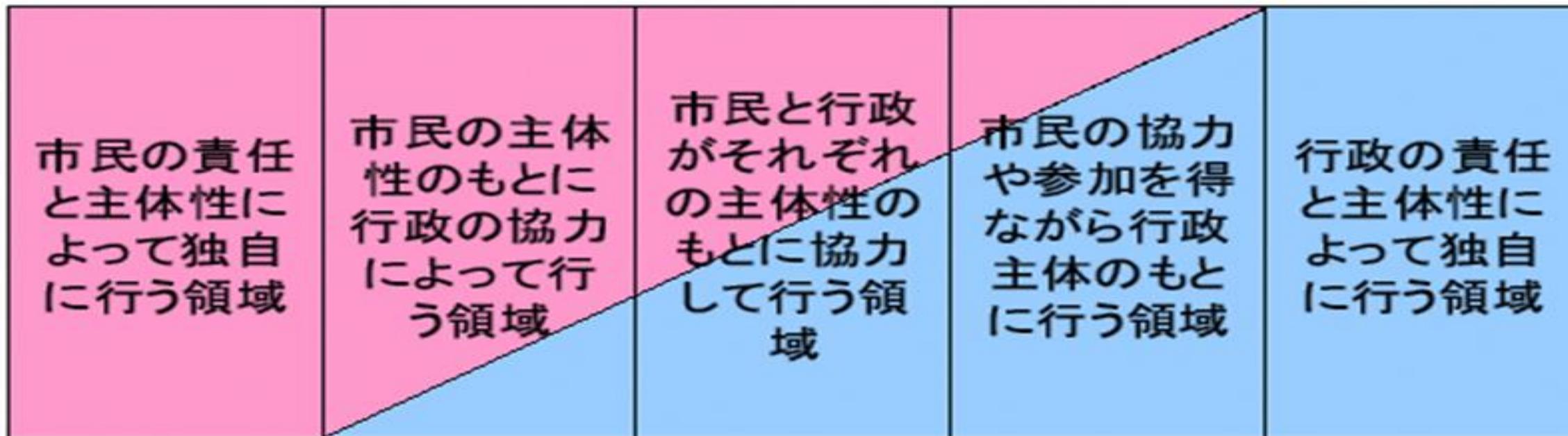
これからの時代
住民参画・協働による豊かな公共

公的領域の役割分担

←市民活動団体主導

行政主導→

市民の領域	市民活動と行政が協働する領域	行政の領域
-------	----------------	-------



市民の自立的活動
市民間の連携・共助

補助・助成、後援
事業協力

共催、協議会
実行委員会

委託、指定管理
PFI、事業協力

行政の主体的活動
共同処理

← 共通目的下での広義の協働 →

学生ができる取り組みは？

- ▶ まずは、自分たちの住んでいる地域や大学周辺地域の課題を調べてみよう。
- ▶ 自分が生活している地域のいいところは？
- ▶ 自分たちが暮らしやすい地域とは？
- ▶ どこがどう変わるともっと良くなる？
- ▶ 現状で十分？
- ▶ 将来は地元で就職できるか？
- ▶ 地元で起業できるか？
- ▶ **地域に貢献するには？**

地域活動の色々な形

【町内会活動への参加】

- 町内でのあいさつ
- 声かけ運動
- 散歩や買い物時のパトロール
- 通学路の立ち番活動
- 町内会活動、お祭りや地域のイベントに参加
- 町内会の清掃活動に参加

【スポーツを支える活動】

- 地域のスポーツ大会等の役員、審判

【ボランティア、NPO等への参加】

- ▶ 子ども・学童の預かり
- ▶ 繁忙期の農家、果樹の摘果等手伝い
- ▶ NPO等による社会貢献活動にボランティアとして参加
- ▶ NPOの会員になって、運営にも主体的に関与
- ▶ 寄付による活動支援
- ▶ ふくしま花案内人登録
- ▶ 2020ふくしま市民応援団に登録
- ▶ 除雪ボランティア

地域活動で得られるもの

- ▶ 地域や社会を知る 社会的経験 → 就職に+？
- ▶ 連帯感、達成感
- ▶ 自分の居場所 → 生きがい
- ▶ ちょっとしたおいしい思い？



風格ある県都を目指すまちづくり構想

■ 基本的な考え方 ■

県北全体さらには県下全体に貢献できる風格ある県都を目指し、以下の5つを基本方針にまちづくりを推進します。

- (1) 広域的な拠点地区として活力のあるまちづくりを推進します
- (2) 魅力的で賑わいのあるまちづくりを推進します
- (3) まちを楽しみ、すごせるシンボル軸・回遊空間づくりを推進します
- (4) 快適で住みやすいコンパクトなまちづくりを推進します
- (5) みんなが参画し、連携するまちづくりを推進します



・ふくしまの顔づくり
賑わいの形成
・東京2020オリンピック・パラリンピック開催を契機としたシティドレッシング

新東西自由通路
⇒中長期的な検討課題
調査研究の継続

福島駅前周辺エリア

コラッセふくしま
ラウンドワン
こむこむ
東北新幹線
山形新幹線
至米沢
福島交通飯坂線・阿武隈急行
市保健所
市立美術館・図書館
福島消防本部/福島消防署
⇒単独設置を基本
適地の検討
アオウゼ

市役所周辺エリア

NCVふくしまアリーナ
市の聖母始大
市民会館
市役所東棟
新しい市役所本庁舎西棟
⇒市民会館の機能(施設近隣者利用)、
中央学習センターの機能、
敬老センターの機能を複合化
図書館本館
⇒基本的なコンセプト
適地等の検討
福島市公会堂
中央学習センター
図書館
大原綜合病院
警察本部
福島県庁
福島学院大
単立医科大学新学部
まちなか広場
まちなか交流スペース
東西軸
まちなか交流スペース
福島学院大
単立医科大学新学部

コンベンション施設(公会堂+市民会館)
⇒福島駅東口地区市街地再開発事業(仮称)
と連携し再開発予定地内に整備

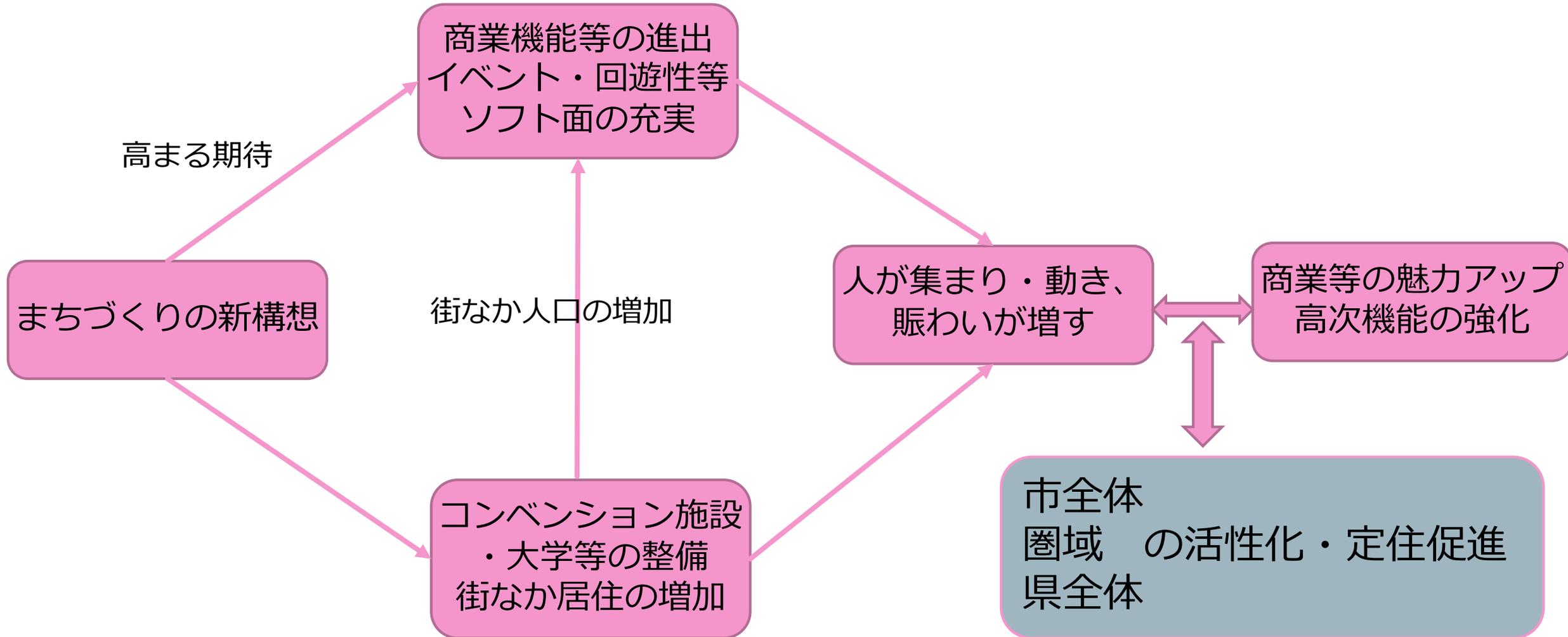
図書館本館
⇒基本的なコンセプト
適地等の検討

新しい市役所本庁舎西棟
⇒市民会館の機能(施設近隣者利用)、
中央学習センターの機能、
敬老センターの機能を複合化

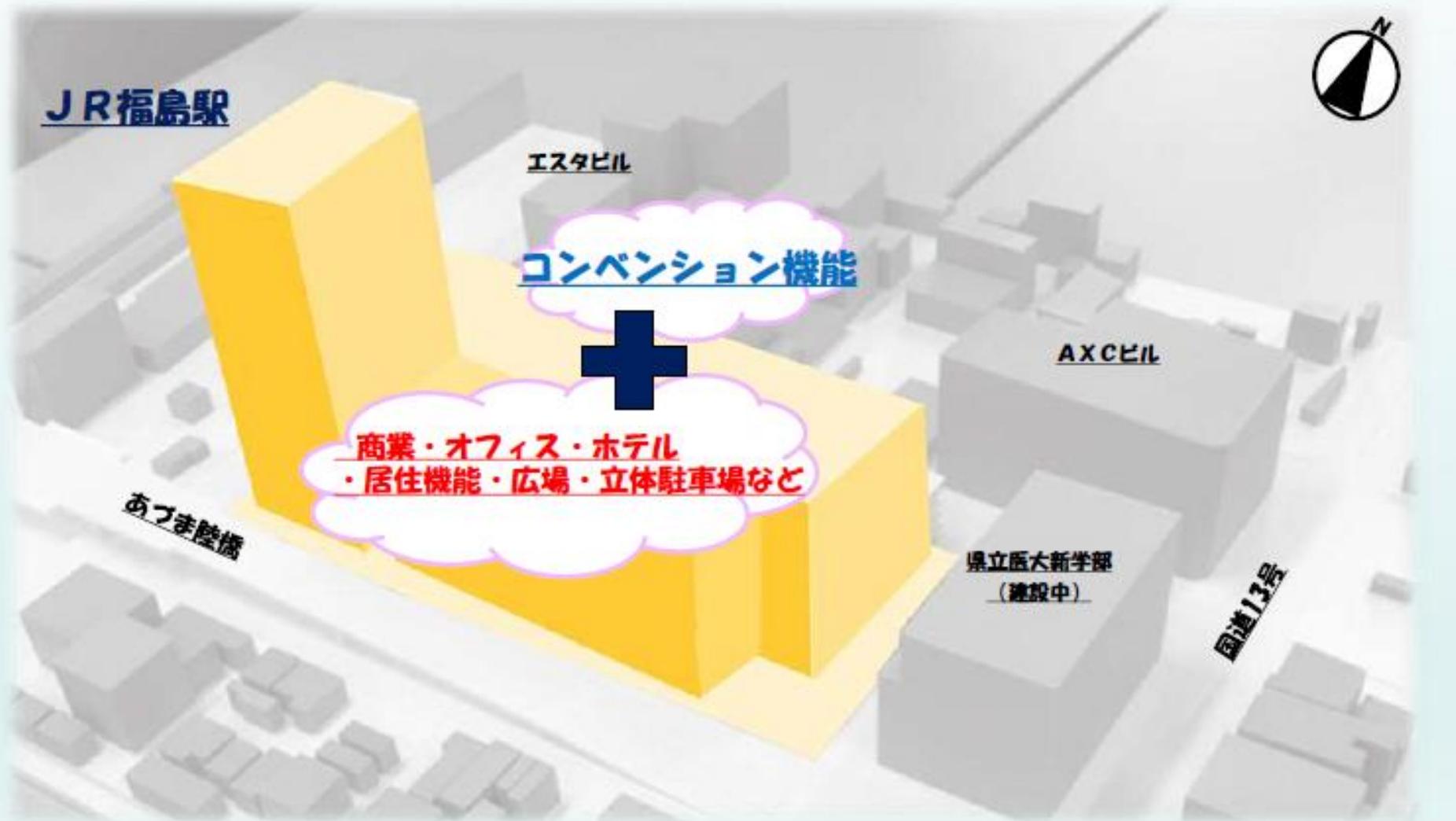
福島競馬場との連携



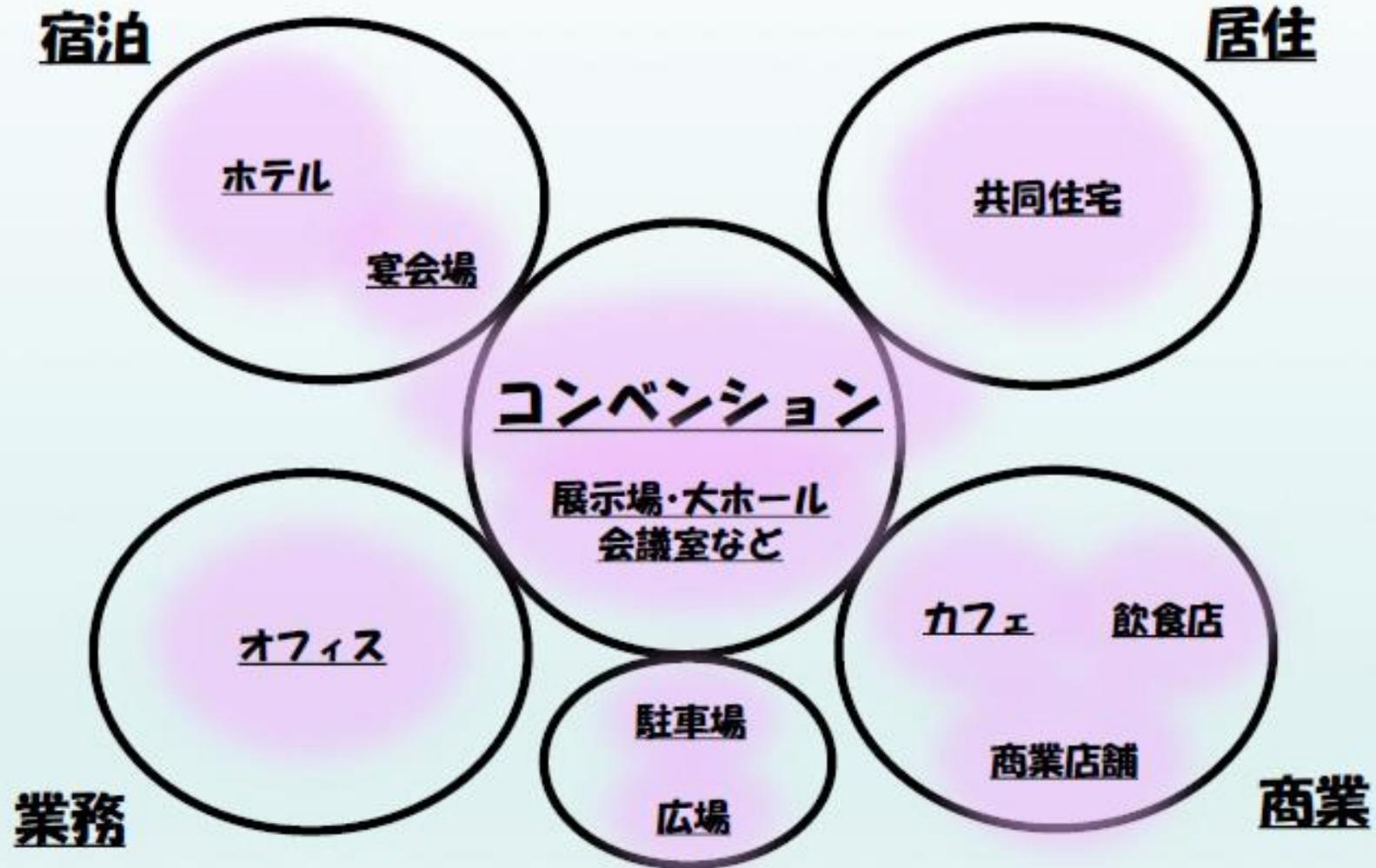
【風格ある県都を目指すまちづくり構想の狙い】



再開発計画（イメージ図）



施設の主な機能



施設整備の例

商業機能



コンベンション機能



ホテル機能



広場機能



駐車場機能



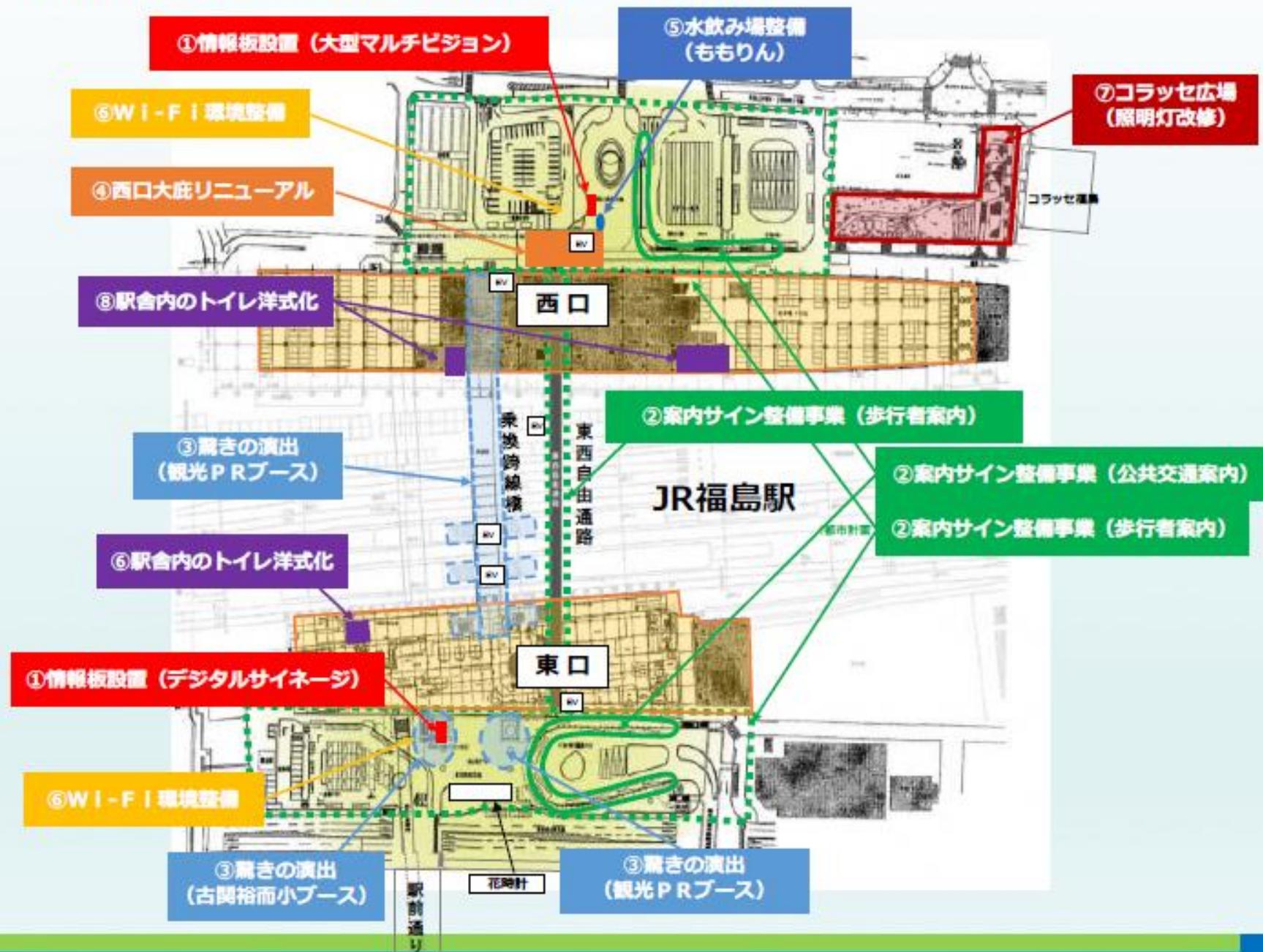
居住機能



オフィス機能



・ 福島駅周辺における現在の事業状況



福島駅東口（事業展開イメージ）

①情報板設置（デジタルサイネージ）



デジタルサイネージ
設置予定位置



※49インチ

②案内サイン整備事業（公共交通案内）



②案内サイン整備事業（歩行者案内）



③驚きの演出（古閑裕而小ブース）



③驚きの演出（観光PRブース）



③驚きの演出（観光PRブース）



福島駅西口（事業展開イメージ）

①情報板設置（大型マルチビジョン）



②案内サイン整備事業（公共交通案内）



②案内サイン整備事業（歩行者案内）



④西口大庇リニューアル



⑤水飲み場整備（ももりん）



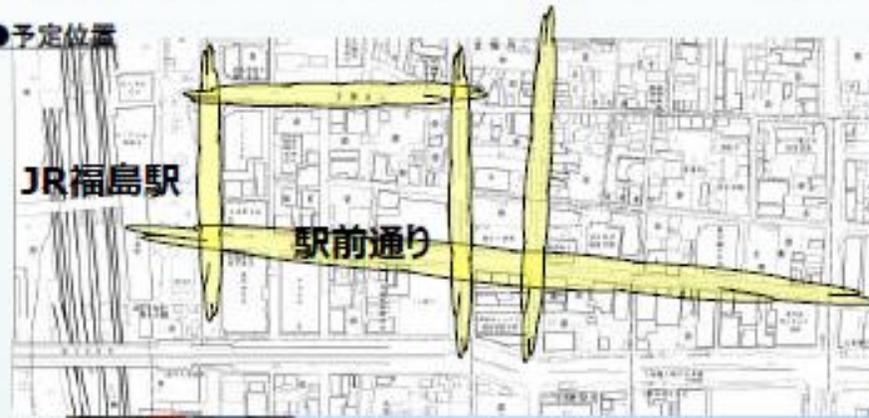
⑥Wi-Fi環境整備

⑦コラッセ広場（照明灯改修）

⑧駅舎内のトイレ洋式化

・東京2020オリンピック・パラリンピック関係

●予定位置



●街灯パナー
・街路灯など



・古関裕而のまち・ふくしま

【目的】

令和2年4月の朝の連続テレビ小説放映を機に、古関裕而氏を生んだまちとして、音楽・古関裕而氏を生かしたまちづくりと放映を活かした交流人口拡大の取組みを推進する。



【取組み（案）】

①古関裕而氏を活かしたまちづくり

古関メロディが流れるまち、ラッピングバスの運行など

②朝の連続テレビ小説「エール」放映を活かした交流人口の拡大

古関裕而ゆかりの地マップ作製、「エール」コンテンツを活かしたロケツアーリズム

③音楽のまちづくり

福島音楽フェス「まちなか音楽フェスティバル」など

・まちなか広場の整備について

区画整理事業を完了するため、地下構造物の取壊しを行っています。「まちなか広場」は、整備後パセオ通り側、東側に移設します。

駅前通りと並木通りの美装化工事を年度内に実施します。

駅前通りは、駅前通りと同等な整備、並木通りは、パセオ通りと一体化するような整備を実施します。



駅前通り



駅前通り



駅前通り

駅前通り

駅前通り

○今後の「新まちなか広場」の整備

新たな整備内容や導入する機能等が決定するまでは、アスファルト舗装やステージ、倉庫、トイレ、照明などを暫定的に設置し、これまで同様に利用します。

年内に「新まちなか広場市民ワークショップ」を立ち上げ、市民が利用しやすく、憩いと潤いの場として愛される広場とするため、市民ニーズを聞きながら整備内容、導入する機能及び管理運営方法について検討します。



駅前通り

駅前通り

駅前通り

駅前通り

駅前通り



駅前通り

駅前通り

駅前通り

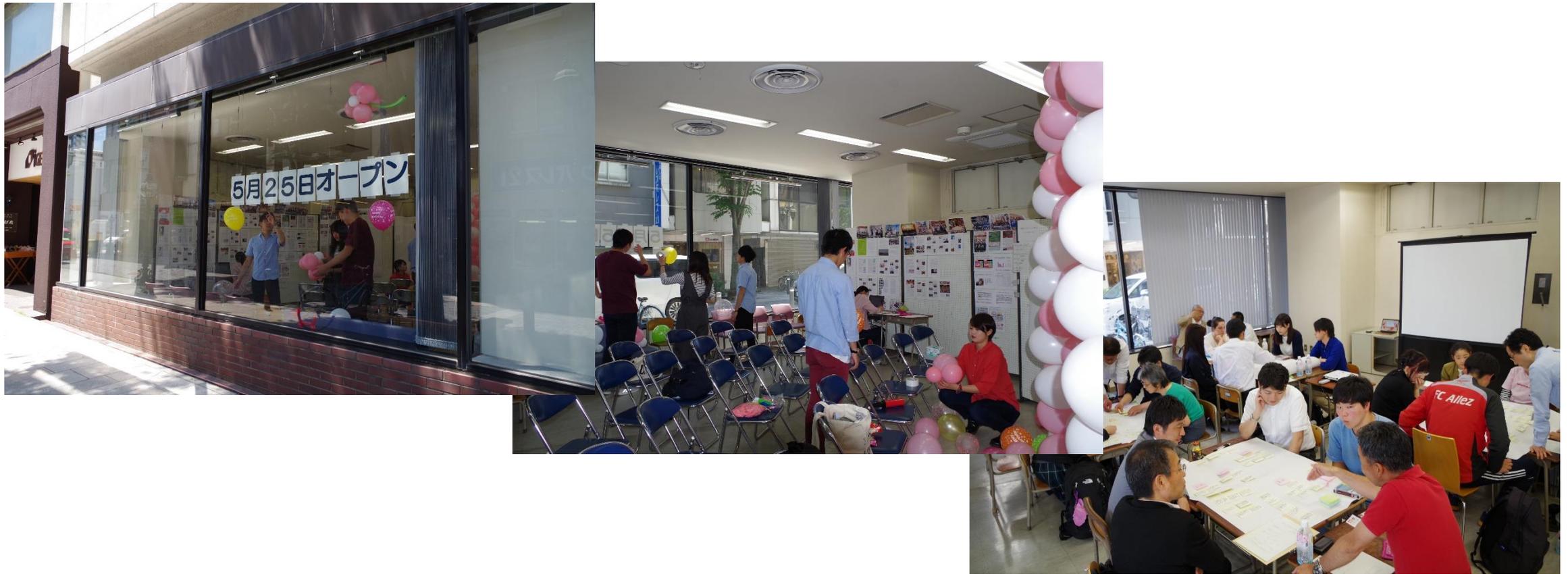
駅前通り

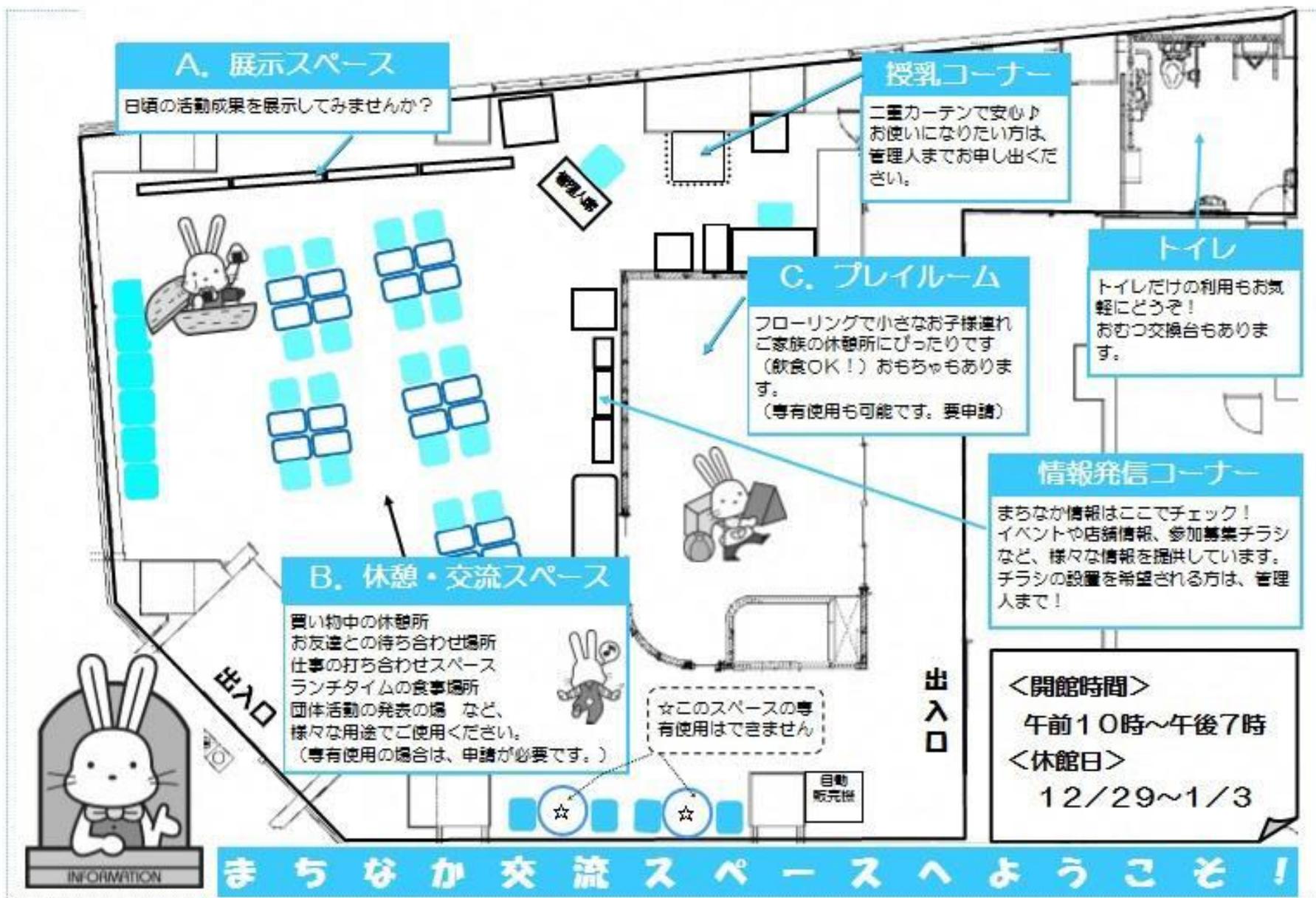
駅前通り

<まちなか交流スペース>

市民活動団体、学生等の情報発信・交流・活動拠点とするとともに、買い物などで中心市街地を訪れる方々の休憩スペースとして開放する市民に親しまれる施設として、5月25日仮オープン

市民が企画運営に参画 → 市民とともに新しい価値と魅力を創造





みなさんなら、まちなか交流
スペースをどう使いますか？